

# 平成 26 年度 第 3 回竹島問題を考える講座

## 演 題 「浜田藩と天保竹島一件」

石見国浜田の今津屋八右衛門等が竹嶋(鬱陵島)へ渡海し、立木等を伐採し持ち帰った。この一件は天保 7(1836)年に発覚した。江戸幕府は天保 8(1837)年竹嶋渡海停止(⇒禁止)の御触書を板札にして高札場等に掛け置くよう、全国に向けて出した。

この一件は現在「元禄竹嶋一件」との混同を避けるため、「天保竹嶋一件」と一般的に称されている。当時は「竹嶋一件」「竹嶋渡海一件」「朝鮮持地竹嶋渡海一件」「石州松原浦無宿八右衛門一件」等と記されている。

新史料等により、浜田藩(松平周防守家)の対応及び幕府の御触書についてお話ししたいと考えている。

## 講 師 森 須 和 男 氏

浜田市出身 浜田市文化財審議会委員 日本海事史学会会員

日時 平成 26 年 10 月 12 日 [日] 午後 2 時～午後 3 時 30 分  
場所 島根県竹島資料室 研修室 (松江市殿町 1 番地 竹島資料室併設)  
主催 島根県総務部総務課  
定員 60 名 (受講料無料)

### 講師経歴

研究: 近世「海運史」「漂着民」「抜荷」・長浜土人形

著書: 『石見学ブックレット 3 八右衛門とその時代—今津屋八右衛門の竹島一件と近世海運』2002 年

「浜田の海運を語る資料たち」『しまねの古代文化 第 11 集』2004 年

「近代における鬱陵島の鯛(スルメ)産業と隠岐島」『北東アジア研究 第 25 号』2014 年 他

### お申し込み方法

下記申込書を「竹島資料室」宛に、郵送または FAX でお送りください。

電子メールの場合は「第 3 回竹島問題を考える講座申し込み」と明記の上、①お名前②住所③電話番号を送信ください。(申込期限 10 月 10 日[金])

### 申し込み先・問い合わせ先

島根県総務部総務課 竹島資料室 〒690-8501 松江市殿町 1 番地 県庁舎第 3 分庁舎  
[TEL] 0852-22-5669 [FAX] 0852-22-6239 [E-mail] takeshima-shiryo@pref.shimane.lg.jp  
[Web 竹島問題研究所 HP] <http://www.pref.shimane.lg.jp/soumu/web-takeshima>

キリトリ

### 平成 26 年度 第 3 回「竹島問題を考える講座」申込書

お名前	
住 所	〒
電 話 番 号	

提供していただいた個人情報につきましては、考える講座開催のみに利用します。